

世界平和実現に向け 第16回島根県雲南市永井隆平和賞発表式典



加茂小学校児童らによる平和学習発表もありました。



愛と平和をテーマにした作文・小論文を募集し、優秀作品を表彰する「永井隆平和賞」の発表式典が三刀屋文化体育館アスパルでありました。

「永井隆平和賞」は、博士の「如己愛人」の精神と「平和を」の願いを、21世紀を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会にしてもらうことを目的としています。

今回応募いただいた作品は、昨年より380点多い2,315点。厳選なる審査の結果、各部門の優秀作品が選ばれました。

式典では、速水市長から入賞者へ表彰状が授与された後、小学生の部・最優秀賞の坂井泰法さん、中学校の部・最優秀賞の比嘉未来さん、高校生の部・最優秀賞の笛田満里奈さんがそれぞれ受賞作品を朗読しました。

また、式典に先駆け、詩人・歌人の結城 文さんの「自分を表現すること」と題した講演が行われたほか、10日から16日までの期間中、「原郷 雲南」をテーマに、結城さんの詠んだ「愛と平和」の短歌と、プロの写真家米津光さんが市内で撮影した写真とを組合わせた作品展も開かれました。

永井隆平和賞入賞者

小学生の部 (総数 1,139点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	坂井 泰法	ほくのゆめ、ティムールのゆめ	新潟県	新潟市立万代長嶺小学校3年
優秀賞	山本美菜子	平和の連鎖	広島県	東広島市立原小学校6年
佳作	堀江優純菜	へいわって	島根県	雲南市立三刀屋小学校2年
佳作	小川 桃果	「しっほもひと役」から学んだこと	島根県	雲南市立掛合小学校4年

中学生の部 (総数 764点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	比嘉 未来	たくさんの愛に支えられて	沖縄県	南風原町立南風原中学校2年
優秀賞	高平亜希子	平和と愛	京都府	聖母学院中学校3年
佳作	高尾 真奈	やさしさの主成分	島根県	雲南市立木次中学校3年
佳作	藤本 真子	身近で大切な私の平和	宮崎県	高千穂町立上野中学校2年

高校生の部 (総数 301点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	笛田満里奈	眼を逸らさずに	鹿児島県	鹿児島県立鶴丸高等学校1年
優秀賞	藤井 彩加	平和を伝える	広島県	鈴峯女子高等学校2年
佳作	鈴木 裕美	世界の平和へおけて - 隣国との友好を深めるために -	京都府	聖母学院高等学校3年
佳作	大矢 透	平和をブームで考えることなく	山口県	学校法人高水学園高水高等学校3年

成人の部 (総数 111点)				
賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
優秀賞	中濱 尚美	「しっほもひと役」	広島県	
優秀賞	藤原 恵子	「名誉」からの脱却	東京都	
佳作	長坂 隆雄	絶対に戦争は二度と!	千葉県	
佳作	鈴木みのり	博士の心	静岡県	
佳作	大矢 哲	他人のために生きること	東京都	



朗読する坂井さん

一般の部の最優秀賞には該当者がありませんでした。



学社連携・融合による 教育活動の推進



丸の内通信 第1号

文部科学省 生涯学習政策局
生涯学習推進課
板持 裕子

今月は、文部科学省で派遣研修している職員から届いた近況報告などをお伝えします。

今年の4月から、文部科学省への派遣研修させていただいている板持です。入庁してから教育委員会に配属されるのは初めてで、教育行政について勉強不足のまま派遣研修へ行くことに少なからず不安もありましたが、もともとは教師をめざしており、教育に携わる仕事がしたいと思っていましたので、それが文部科学省という国の教育行政の最高機関であるということは、今回、本当に貴重な機会をいただいたと思っています。

現在は、生涯学習政策局生涯学習推進課の「子どもの居場所づくり推進室」に配属されています。ここは、名前のとおり、子どもの居場所づくり」ということで、雲南市内の各小・中学校及び公民館等の単位で開催されている「地域子ども教室」に関わる業務を行っています。

毎日、22〜23時近く(時には終電近く)まで仕事をし、家には寝に帰るだけの、結構過酷な生活を送っています。しかし、他の地方自治体等から派遣されている研修生同士で声を掛け合いながら頑張っています。

また、職場のみならずとも仲良くしていただき、おかげ様で職場にも慣れ、また自分な

りに仕事のやり方やペースも覚え、毎日充実した日々を送っています。土日の天気の良い日などは、同じ研修生同士で東京観光に出かけています。平日は遅くまで残業をしていますので、週末のこのような時間は心身の疲れを癒すためにもとても貴重な時間です。

残り半年となりましたが、この派遣研修を通して私がすべきことは、地域の声を国に届け、地域を知ってもらうこと、また反対に国で得た情報を地域に届け、研修で得た高効率で正確な業務遂行の技術、および仕事に対する姿勢(国を背負って本気で仕事をしている。妥協を許さず、自分に甘えず、常に知的探求心を持って能動的に仕事をしている)、「この事を自分自身の向上に留めることなく、戻ってからも同僚や若手職員へ伝え、将来の雲南市発展につなげることだと思っています。



わが家のホープ

10月で満1歳おめでとう



ゆきや 如矢くん(加茂町大竹)
平成17年10月3日生まれ
1歳の誕生日おめでとう。健康第一!素直に大きくなあれ



にちか 日迦くん(大東町下阿用)
平成17年10月27日生まれ
お兄ちゃんたちと一緒に、すくすくのびのび大きくなって、うれしいこといっぱいかもね!



りゅうと 竜叶くん(木次町木次)
平成17年10月19日生まれ
笑顔いっぱい、元気いっぱい竜叶です。お兄ちゃん、お姉ちゃんと仲良くね☆

渡部良和さん・千里さんのお子さん

佐藤 まささん・幸子さんのお子さん

高野 茂さん・孝子さんのお子さん

11月で満1歳(平成17年11月生まれ)になるお子さんを募集!

写真にコメント(40字程度)を添え、郵送またはEメールで10月5日(木)までに情報政策課へお送り下さい。

【問】情報政策課 ☎0854-4011015
E-Mail: yourhouse@saku@city.yunan.shimane.jp
※市ホームページの中にも市報「なん」を掲載します。